

AI CORE X スターターキットと OpenVINO™ で 開発できるソーシャルディスタンスアプリ

AIプログラミングを学習中の専門学校生が AI CORE XスターターキットとOpenVINO™を駆使し 短期間でアプリを制作しました。

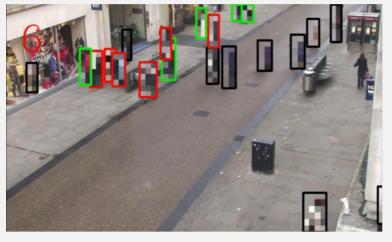








TOKYO
DESIGN TECHNOLOGY
CENTER



専門学校での学習カリキュラムの一環として、 ソーシャルディスタンス検知アプリを制作して いただきました。

人が近接していることを検知すると枠色が変化し、一定時間以上続くと枠色が赤くなることで、 密状態であることを視覚的に伝えます。

検知した人はモザイク処理をすることで、 個人情報の保護にも配慮しています。

開発をされた学生さんからのコメント

今回はインテル様が公開している2つのAIモデルを使用し、人体識別と個体識別を行いました。

今後改善したい点は、既存AIモデルの流用だけでは精度に限界があることがわかりましたので、自分で追加学習させたAIモデルを使用することと、ソーシャルディスタンスの計算方法も単純なユークリッド行列距離を使っているため、3次元座標変換を使用することで、精度をもっと良くしていきたいです。



OS:Ubuntu 18.04 LTS
OpenVINO™ツールキット:Ver. 2020.1
使用モデル:person-detection-retail-0013
person-reidentification-retail-0200

本製品についての詳しい情報は、以下の画像をクリックしてください



ディープラーニングが学べる 学習コンテンツ AAEON AI ソリューションガイド

アプリ制作協力



滋慶学園COMグループ 学校法人コミュニケーションアート

TECH.C. 東京デザインテクノロジーセンター専門学校

https://www.tech.ac.jp/

本校は高田馬場にある専門学校で、AI、IT、ロボット、 e-Sports、ゲーム、Web、CG、アニメ、イラストに 関する4年制、3年制学科を有し、現在23カ国の 学生が学んでいます。



V-net AAEON株式会社

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-1 電話:045-594-9535 / FAX:045-594-9536